



重いけど歯を食いしばってがんばる

もっと重い石に挑戦だ

力石総社

力石総社が8月23日、総社宮で開かれ、小さな子どもから大人まで約300人が参加し、力石を使った力比べに挑みました。

力石は、1貫の3.75kgから180kgまで22種類。ルールは簡単で、10秒間持ち上げれば成功です。参加者は観客からの声援を受けながら、次々と重い石に挑戦し、懸命に石を持ち上げていました。

男性の部は、横綱力石(180kg)を約44秒間持ち上げた杉本勝宏さん(奈良県橿原市)が3連覇。女性の部は、光畑明美さん(長良)が昨年に続き連覇しました。



笑顔いっぱいダイナミックなダンスを披露する総社南高ダンス部

ダンスに大きな拍手

ジャンプオーバー ジャミ ～輝き続けるみんなの夢～

総社南高校ダンス部のステージを中心とした「ジャンプオーバー ジャミ～輝き続けるみんなの夢～」が8月15日、市民会館で上演されました。

前々回の世界大会や昨年の日本大会で踊ったもの、同部の卒業生の作品など9作品を披露。ソロで踊るものやストーリー性の強いものなど、バリエーション豊かで切れのあるダイナミックなダンスに観客から大きな拍手が送られました。

同部は、8月4日に神戸で開催された創作ダンスの大会「全日本高校・大学ダンスフェスティバル」に出場し、高い評価を受け、入選を果たしました。

歌手の「まきちゃんぐ」(福井出身)と、男性3人のバンド「ゴーストノート」のライブもあり、会場を盛り上げました。



創作ダンス「獣の過ち～アウシュビッツが語るもの～」

100歳のお誕生日 おめでとうございます

中山榮さん、和氣松代さん、岩崎せつさん、川西フジエさん 100歳の祝い

中山榮さん(中央二丁目)が8月14日、和氣松代さん(泉)が8月20日、岩崎せつさん(井手)が8月29日、川西フジエさん(泉)が9月2日、それぞれ100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。

長寿の秘訣は、中山さんが「好奇心が強く、周りの人たちと積極的に行動してきたこと」、和氣さんが「何にでも興味をもつこと」、岩崎さんが「何でも好き嫌いせず食べてきたこと」、川西さんが「好き嫌がなく、何でも食べてきたこと」だそうです。

中山榮さんは9月2日ご逝去されました。



写真を撮ってもらった中山さん



市長から祝福される和氣さん



お礼を言う岩崎さん



市長から祝福される川西さん

ミニフォト

打楽器とバリトンのコラボ



出井さんと木村さんのデュオ

打楽器奏者の出井紗希子さん(泉)とバリトン歌手の木村善明さんのリサイタルが9月8日、宝福寺で開かれました。全9曲、マリンバや太鼓など50種以上の打楽器による音色と張りのある歌声が、約200人の観客を魅了しました。

まが玉のペンダントを作った



勾玉の作り方を指導する講師

8月26日に山手公民館で勾玉教室が開かれ、親子連れら26人が参加しました。子どもたちは石をやすりで削って、ヘチマのような形やハート形などの形に。それに穴を開け、ひもを通してペンダントやストラップにしていました。

新型インフルエンザ対策も学ぶ



講演する三宅医師

女性の健康支援研修会が9月2日、市図書館で開かれました。女性特有の疾病の早期発見の重要性や新型インフルエンザ対策などについて、三宅内科小児科医院の三宅真砂子医師が講演。参加者はメモなどをし熱心に聞いていました。

かっこいい消防車を描く



色を塗り、絵を仕上げる

幼稚園児や小学生など約330人が参加し、消防写生大会が9月5日、消防庁舎グラウンドで開かれました。はしご車や救助工作車など4台の消防車のなかから、子どもたちは、お気に入りの消防車を画用紙いっぱいに描いていました。



合同曲「飛天」を初披露

趣の違う鼓動を楽しむ

たいこ・タイコ・太鼓コンサート

来秋開催の国民文化祭・おかやま2010のイベントとして、たいこ・タイコ・太鼓コンサートが市民会館とカミガツジプラザで開かれました。

地元の備中温羅太鼓をはじめ、岡山県和太鼓連盟に加盟する25の和太鼓団体と、子どもの太鼓グループなど6団体が出演。自慢の曲や代表曲を演奏しました。フィナーレでは、同連盟が国民文化祭に向けて作った合同曲「飛天」を初披露し、83人という大編成の演奏を観客は楽しみました。